

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報 第五百三十六號 明治卅九年三月廿七日 和歌山縣

○公文

○和歌山縣告示第六十號

客月廿八日御島縣名西部浦庄村段場火災ニ罹リ帳簿書類悉皆燒失ニ歸シタルヲ以テ照會願届等ノ件ニシテ應答未済ノモノハ來ル四月廿日迄ニ更ニ其手續ヲナスメシ

明治三十九年三月二十二日 和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敷

○和歌山縣告示第六十一號

森林法第十六條ニ依リ左記保安林解除セシ旨農商務大臣ヨリ通達アリ
明治三十九年三月二十四日 和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敷

那 那	名 名	大 大	字 字	字 字	地 地	番 番	面 面	積 積	所 所	有 有	者 者
那 賀	小 倉	田 中	東 國	山 山		一 三 三 六		八 反 八 〇 六		國	

○和歌山縣告示第六十二號

第九回關西府縣聯合共進會規則左ノ通り設定シ農商務大臣ノ認可ヲ經タリ
明治三十九年三月二十四日 和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敷

縣報第五百三十六號 明治三十九年三月廿七日 第三種郵便物認可

第九回關西府縣聯合共進會規則

第一章 總則

第一條 本會ハ二府(京都、大阪)二十縣(兵庫、奈良、愛知、静岡、滋賀、岐阜、福井、石

川、富山、鳥取、島根、岡山、廣島、山口、和歌山、徳島、香川、愛媛、高知、三重)聯

合シ明治四十年四月一日ヨリ五月三十日迄日數六十日間三重縣津市ニ於テ開設ス

第二條 本會第壹區第貳區ノ出品ハ明治三十九年一月以降ニ於ケル各管内ノ製產品ニ限ル

但清酒ハ新酒ヲ出品スルモノトス

内外國博覽會共進會等ニ出品シ審査ヲ受ケタルモノ及ヒ試作試製ニ係ルモノハ出品スル

コトヲ得ス

第三條 本會第壹區第貳區ノ出品ニ關係アリテ有益ト認ムルモノハ本會事務長ノ許可ヲ受

ケ參考トシテ出品スルコトヲ得

第二章 出品

第四條 本會ノ出品ヲ分テ左ノ三區トス

但形体ノ鉅大ナルモノハ之レヲ除ク

第壹區 農産物

第壹類 繭

第貳類 蠶種

第三類 茶

第四類	米
第五類	麥
第六類	大豆
第七類	藍(葉藍、製藍、但外國製法ニ依ラザルモノ)
第八類	葉煙草
第九類	三椏、楮
第貳區	
第十類	生絲
第十一類	絹織及其交織物
第十二類	綿織及其交織物
第十三類	麻織及其交織物、(仕立物ハ故帳ニ限ル)
第十四類	毛織及其交織物
第十五類	織物雜種
第十六類	刺繡
第十七類	綵通
第十八類	糸組物及編物
第十九類	染物(捺染ヲ含ム)
第二十類	花蒔、疊表

縣報第五百三十六號

明治三十九年三月廿七日

第三種郵便物認可

二

第二十一類	麥稈其田、經、木農田、
第二十二類	陶磁器(煉瓦、瓦、土管、埴塙ヲ除ク)
第二十三類	漆器
第二十四類	金屬器(花瓶、火鉢、燗釜、飲食器、鉄瓶、水注、量物、刀物)
第二十五類	紙及其製品(各種紙、扇子、團扇、提灯、傘、ナブキ、擬草紙及其製品)
第二十六類	木竹製品(行李、竹細工、挽物、摺物)
第二十七類	清酒
第二十八類	醬油(酒ヲ含ム)
第二十九類	砂糖
第三十類	食用鹽詰
第三十一類	素麵及干餛飩
第參區 參考品	
第五條	一人ノ出品種類ハ左ノ制限ヲ超ユルコトヲ得ス但各種一点ニ限ル
繭	春夏秋各一種
茶	煎茶、玉露、碾茶、紅茶各一種
米	水稲、陸稻各一種

麥	大豆	藍	業煙草	三椶、楮	生絲	織物類	刺繡	緞通	糸組物及編物	染物	花蒔、疊表	麥稈真田、經木真田	陶磁器	漆器	金屬器	紙及其製品	木竹製品
大麥、小麥、裸麥、各一種	一種	葉藍、製藍各一種	一種	各一種	座蓆、器械各一種	五種以內	二種以內	二種以內	二種以內	三種以內	二種以內	二種以內	五種以內	五種以內	五種以內	五種以內	二種以內

縣報第五百三十六號 明治三十九年三月廿七日 第三種郵便物認可 三

清酒	醬油	砂糖	食用鹽	素麵及干餛飩	米、麥、大豆、藟	茶	業藍	業藍	製藍	業煙草	三椶、楮	生絲	織物、染物、糸組物及編物、刺繡、緞通	花蒔、疊表、麥稈真田、經木真田	漆器、陶磁器、金屬器、木竹製品
二種以內	二種以內	二種以內	五種以內	二種以內	壹升	壹斤	壹斤	壹斤	壹斤	五百匁	五百匁	四拾	普通製 一枚 框製 二枚	壹反、壹匹、壹釜、壹枚、壹卷 壹本、壹丈、壹打、四拾、壹組	壹個、壹對、壹組、壹組、壹打

第六條

出品數量ヲ定ムルコト左ノ如シ

紙及其製品 紙ハ五十枚乃至二百枚(大形ノモノ八十枚)
其他ハ一本一箱、一個、一打

清酒、醬油 二瓶(四合入瓶)

砂糖 一 斤

食用罐詰 一個又ハ半打

素麵及干餛飩 三百匁

第七條 第壹區第貳區ノ出品人ハ聯合府縣下ニ住居シ出品物ノ製産ヲ業トスルモノニシテ
同類ノ出品ハ一人ヨリ多カルヘカラス

會社其他ノ營業團體モ亦前項ニ準シ會社名又ハ團體名ヲ以テ出品スルコトヲ得

第八條 出品ヲ爲サントスルモノハ別紙書式ニ倣ヒ出品願書貳通ヲ作り明治三十九年十一
月三十日迄ニ所轄府縣廳ニ差出スベシ

第九條 前條出品願書ハ所轄府縣廳ニ於テ調査シ其當通ヲ第壹區第貳區ノ分ハ明治四十年
一月末日第參區ノ分ハ明治三十九年十二月末日迄ニ本會事務所ニ送附スベシ

第十條 第壹區第貳區ノ出品物ハ明治四十年二月末日迄ニ其府縣事務所ニ差出スベシ但シ
清酒ニ限リ三月末日迄延期スルコトヲ得

第參區出品ノ許可ヲ受ケタルモノ、出品物ハ明治四十年二月十日迄ニ本會事務所ニ送付
スベシ但復ニ要スル荷造運送費ハ本會事務所ニ於テ其全部又ハ幾部ヲ負擔ス

第十一條 陳列品ニシテ萬一天災火災事變盜難其他ノ事故ニヨリ滅失紛失毀損又ハ損害ア

縣報第五百二十六號 明治三十九年三月廿七日 第三種郵便物認可 四

ルモ本會事務所ニ於テハ賠償其他一切ノ責ニ任セズ

第十二條 出品物ハ審査上ノ必要ニ依リ之ヲ消耗毀損シタルトキハ之ヲ賠償セサルハ勿論
更ニ同種物品ノ差出ヲ命スルコトアルベシ

第十三條 陳列品(第壹區第八類ノ出品ヲ除ク)ハ賣買約定ヲナスコトヲ得但賣買約定済ノ
物ニハ其札ヲ付スベシ約定ニ係ル物品ニシテ天災事變其他ノ事故ニヨリ滅失又ハ毀損ヲ
生シ若クハ盜難等ニヨリ紛失シタル場合ニ於テハ其損害ハ凡テ出品人ノ負擔トス

第十四條 陳列品ハ開會中場外ヘ搬出スルコトヲ得ス
但變質毀損其他ノ事由ニ依リ陳列ニ適セサルニ至リタルトキハ特ニ搬出ヲ命スルコト
アルベシ

前項ニ依リ搬出ヲ命セラレタルモノハ更ニ同種ノ代品ヲ陳列スルコトヲ得

第十五條 出品人又ハ代理人ニハ豫メ入場鑑札ヲ附與ス入場鑑札ハ他人ニ貸與スルコトヲ
得ス

第三章 出品陳列

第十六條 出品陳列ハ明治四十年三月一日ヨリ始メ同月二十日迄ニ了ルベシ但清酒ニ限リ
四月二十日迄トス

出品ノ陳列方ハ本會事務所ノ指示ヲ受ケルベシ

第十七條 陳列品ノ價格ハ一旦揭示シタル後之ヲ變更セントスルトキハ本會事務所ニ届出
ツルヲ要ス

第十八條 出品中現品ノミニシテ其性質効用ヲ示シ難キモノハ便宜説明書ヲ添付セシムルコトヲ得

第十九條 出品ノ閉場ノ翌日ヨリ十五日間ニ場外ヘ搬出スベシ

第四章 審査及褒賞

第二十條 出品人(第參區ヲ除ク)ハ總テ審査ヲ拒ムコトヲ得ス

第二十一條 出品ノ審査ハ明治四十年四月一日ヨリ始メ同年五月十日ニ終ル

第二十二條 褒賞授與式ハ明治四十年五月二十日ヲ以テ執行ス

第二十三條 出品ノ審査及褒賞ニ關シ異議ノ申立テヲナスコトヲ得ス

第五章 參觀

第二十四條 開會中ハ毎日午前八時ヨリ午後四時迄衆庶ノ參觀ヲ許ス但時宜ニヨリ時間ヲ伸縮シ又ハ臨時入場ヲ止ムルコトアルヘシ

第二十五條 參觀人ハ入場券ヲ携フヘシ但六歳未満ハ此限ニアラス

第二十六條 入場券ハ每壹枚金貳錢トス

第二十七條 瘋癲醉狂其他不都合ト認ムルモノハ入場ヲ拒絕シ或ハ會場外ニ退去セシムルコトアルヘシ

第二十八條 荷物ヲ携帯シ或ハ畜類ヲ牽テ入場スルコトヲ得ス

但杖傘手提革靴ハ此限ニアラス

第二十九條 陳列場内ニ於テ吸煙スルコトヲ得ス

第三十條 參觀人ハ府縣委員若クハ看守人ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ出品ニ觸ルコトヲ得ス

第三十一條 出品又ハ會場内ノ光景ヲ撰寫又ハ撮影セント欲スルモノハ本會事務所ノ承諾ヲ受クヘシ

第六章 事務

第三十二條 本會ニ事務所ヲ設ケ左ノ職員ヲ置ク

事務長 壹人

審査長 壹人

事務委員長 壹人

審査官 若干人

審査員 若干人

事務委員 若干人

書記 若干人

第三十三條 事務長ハ開設地ノ知事ヲ以テ之ニ充テ本會一切ノ事務ヲ統理ス

事務長事故アルトキハ事務委員長之ヲ代理ス

事務長ハ事務委員長ニ事務ノ幾部ヲ委任スルコトアルヘシ

第三十四條 事務委員長ハ開設地ノ第三部長ヲ以テ之レニ充テ事務長ノ指揮ヲ受ケ庶務ヲ調理ス事務委員長事故アルトキハ事務委員ノ一人ヲシテ代理セシムルコトアルヘシ

○村長ノ異動

一金八錢	全	門垣内芳太郎	一金八錢	全	藤田孫右衛門
一金八錢	全	健康安松	一金八錢	全	宮尾春樹
一金八錢	全	久保定右衛門	一金八錢	全	岡崎三藏
一金八錢	全	上野福太郎	一金八錢	全	橋巻長三郎
一金八錢	全	岸田初太郎	一金八錢	全	梅谷岩次郎
一金八錢	全	中西利右衛門	一金八錢	全	北浦彌藏
一金八錢	全	下垣内春松	一金八錢	全	木下岩松
一金八錢	全	不動市松	一金八錢	全	上浦秀吉
一金八錢	全	榎谷久次郎	一金八錢	全	遠谷長之助
一金八錢	全	辻兼助	一金八錢	全	羽根宇吉
一金八錢	全	上霜丑松	一金八錢	全	稻垣好松
一金八錢	全	刀福富太郎	一金八錢	全	稻垣嘉右衛門
一金八錢	全	倉谷愛之助	一金八錢	全	扇迫徳松
一金八錢	全	古谷安兵衛	一金八錢	全	中谷忠次郎

和歌山縣伊都郡河根村東郷尋常小學校記念林植付トシテ頭書ノ通書付候段殊勝ニ候事
 明治三十九年三月十九日 和歌山縣知事 從三位伯爵 清 榊 家 敷

右三月二十三日認可

伊都郡野村長 上田 虎 次 郎

○觀 測

明治三十九年三月廿二日・廿三日間當地氣象概況

月 日	三月廿二日		三月廿三日		三月廿四日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七六七・七一	七六二・三三	七六三・三三	七六二・七一	七六二・三三	七五四・九
平均氣溫	八度八	七度五	一〇度〇	一〇度六	一二度〇	一四度五
最高氣溫	一五度〇	一一度三	一二度八	一七度二	一五度七	一七度九
最低氣溫	三度五	三度二	六度八	一度二	八度四	八度二
最多風向	西	北々東	北東	南	北東	南
平均風力	一米一	四米一	〇米九	四米六	三米一	五米九
天 氣	曇少雨	晴	雨	晴后曇	雨又曇	曇又雨

可物便郵種三第日八月五年三十三治明

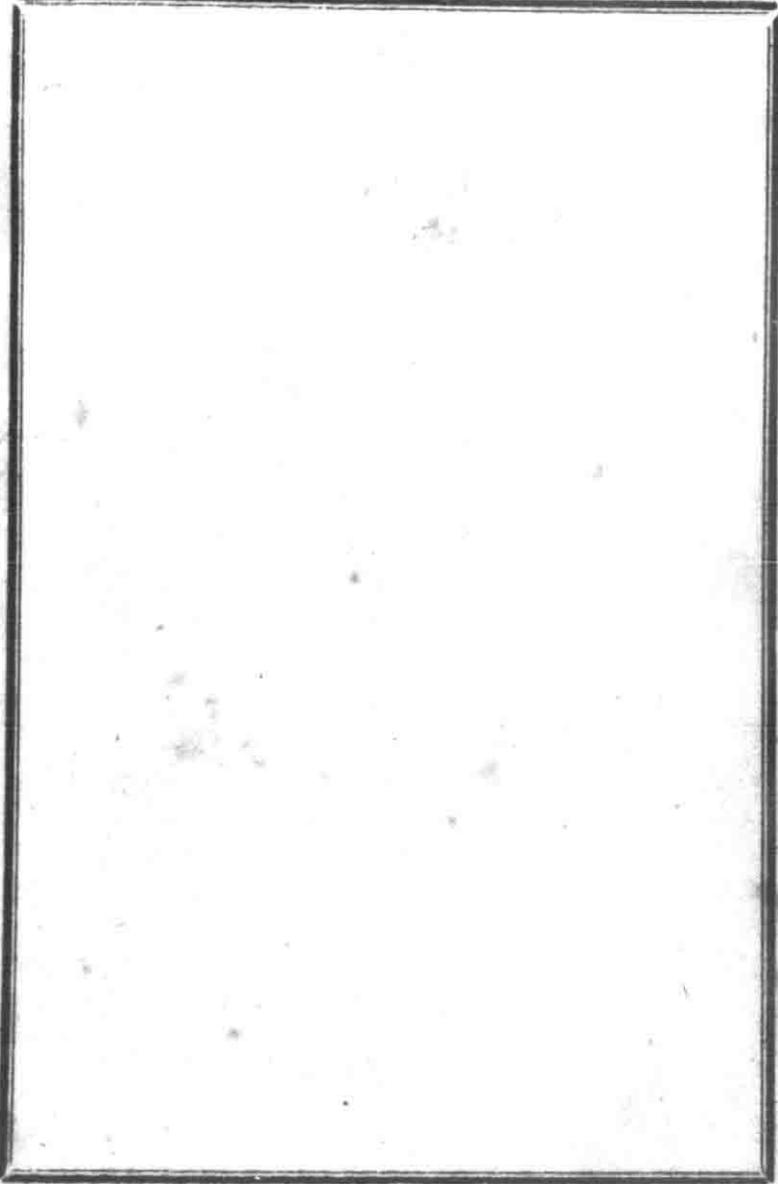
(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十九年三月廿六日印刷
明治三十九年三月廿七日發行

〔金港八郎〕

和歌山縣

和歌山市久保町一丁目一番地
和歌山市大保町一丁目二十四番地
山本友次郎
印刷所 丸根印刷



縣報第五百二十六號

明治三十九年三月廿七日

第三種郵便物認可

八終

雨雪量	○ 零四	午前月暈	現ル夕刻	海上風雨	ノ警報着	電午后四時ヨリ降	雨ス
記事現象	午前強風	吹ク夕刻	海上風雨	ノ警戒ヲ	解除ス		
	六耗五	早曉ヨリ	降雨斷續	ス			
	○ 耗〇	黄昏微雨	シ海上風	雨ノ警報	普電ス		
	一耗二	早曉ヨリ	夕刻迄時	々降雨ス			
	六耗六	午前降雨	ス				